

暴れん坊兄弟 (1960)

メディア 映画

ジャンル 時代劇

製作国 日本

色彩 Color

時間 86分

初公開日 1960/06/05

【解説】

山本周五郎の短編小説『思い違い物語』を「ひばりの森の石松」の沢島忠がシナリオ化し監督した明るく楽しい時代劇（鷹沢和善は沢島のペンネーム）。東千代之介と中村賀津雄が対照的な兄弟を演じている。

のんびり屋の典木泰助と粗忽で慌てん坊の泰三は仲の良い兄弟だ。「昼行灯」「バカ侍」などと陰口をたたかれる泰助だったが、主君の松平長門守にかわいがられ国詰を命じられる。若葉城では泰助が武芸の達人という噂が流れるが、泰助は到着早々、覆面の武士たちに襲われ川に転落し評判を落としてしまう。遠く離れた兄を心配した弟の泰三は、殿の許しを得て若葉城を訪れたものの、兄を嘲笑する侍たちを相手に大暴れ。亡き父の親友だった家老の山治右衛門をかんかんに怒らせてしまう。やがて二人は藩の財政に関わる汚職事件に巻き込まれていくのだった。

【クレジット】

監督 沢島忠

企画 小川貴也

原作 山本周五郎

脚本 鷹沢和善

撮影 吉田貞次

美術 井川徳道

音楽 鈴木静一

出演 東千代之介

中村賀津雄

大川恵子

丘さとみ

花園ひろみ

中村錦之助

山形勲

原健策

田中春男

岡村文子

進藤英太郎